

水区三保地区におけるPFAS定期モニタリング調査について

1 概要

清水区三保にある「三井・ケマーズフロロプロダクツ株式会社（以下、「MCF」という。）清水工場」（以下、「当該工場」という。）の周辺を中心に、地下水等からPFASが検出されたことを受け、市は令和5年10月から、当該工場周辺の水路や地下水でPFASの毎日調査を実施してまいりました。その結果、三保地区の井戸2地点で数値変動は認められませんでした。このことを踏まえ、調査地点及び調査頻度を見直し、令和6年1月からモニタリング調査を実施することとしました。

2 調査地点及び調査頻度

- (1) 水路（当該工場前） ※令和5年12月までと同地点
1日1回 週1回程度
- (2) 海域（水路からの流出部） ※令和5年12月と同地点
1日2回（三保雨水ポンプ場稼働前後） 週1回程度
- (3) 当該工場東側地下水（地下水C） ※新規調査地点
1日1回 週3回程度
- (4) 当該工場西側地下水（地下水D・E） ※新規調査地点
1日1回 週3回程度
- (5) 三保雨水ポンプ場内
1日2回（活性炭槽通過前・後） 週3回程度

3 調査開始

令和6年1月5日（火）

※調査期間や調査頻度は、調査結果を確認しながら随時検討、更新します。

4 分析実施機関

- | | |
|-----------------------|-------------|
| (1) 水路（当該工場前） | 市環境保健研究所 |
| (2) 海域（水路からの流出部） | 市環境保全課（委託） |
| (3) 当該工場東側地下水（地下水C） | 市環境保健研究所 |
| (4) 当該工場西側地下水（地下水D・E） | MCF（PFOAのみ） |
| (5) 三保雨水ポンプ場内 | MCF（PFOAのみ） |

※状況により変更になることがあります。

5 調査結果

別紙「清水区三保地区におけるPFAS定期モニタリング調査結果」のとおりです。

6 調査頻度等の見直しについて

【令和6年1月中の変更点】

分析機器の調整のため、市で実施していた分析を一部MCFで実施しました。

【令和6年2月からの変更点】

令和6年1月5日（火）から開始した定期モニタリング調査により、各地点での数値変動はほとんど認められませんでした。この結果から令和6年2月から調査頻度等を次のとおり変更しました。

- ・海域（水路からの流出部）

三保雨水ポンプ場稼働前の調査を終了し、ポンプ場稼働後の1日1回とします。

- ・当該工場東側地下水（地下水C）

調査頻度を週1回程度とします。

- ・当該工場西側地下水（地下水D・E）

水位測定可能な地下水Dについて、週1回程度で調査を継続します。

地下水Eは調査を終了します。

- ・三保雨水ポンプ場内（活性炭槽通過前後）

調査頻度を週1回程度とします。

また、分析機器の調整のため、市で実施予定であった分析をMCFで実施しました。

【令和6年3月からの変更点】

令和6年3月から調査頻度等を次のとおり変更しました

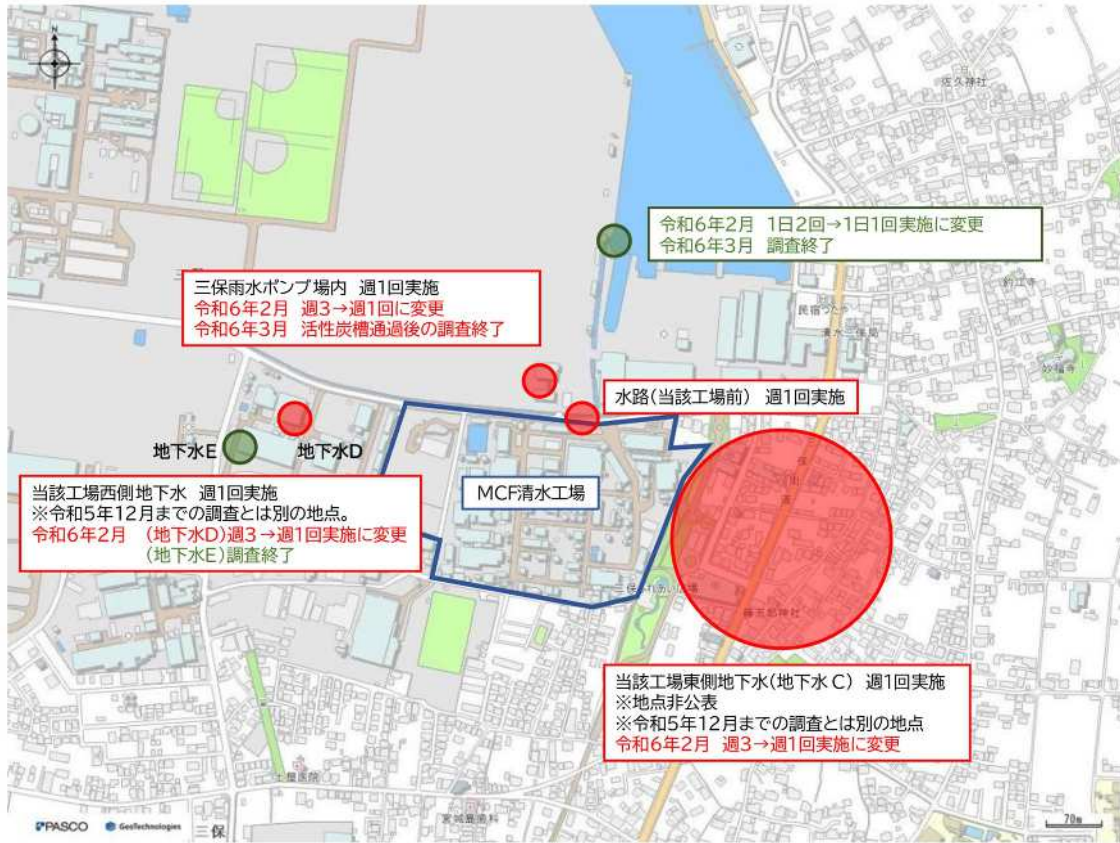
- ・海域（水路からの流出部）

調査を終了します。

- ・三保雨水ポンプ場内（活性炭槽通過後）

令和6年3月中に活性炭槽を撤去したため、活性炭槽通過後の調査は終了しました。

また、分析機器の調整のため、市で実施予定であった分析をMCFで実施しました。



別紙 清水区三保におけるPFAS定期モニタリング調査結果

調査結果はPFOSとPFOAの合算値で示しています（単位：ng/L）（暫定目標値：50ng/L）。

※表中で塗りつぶされている結果は合算値ではなくPFOAのみの結果です。

日付	当該工場前水路	海域接続部		当該工場東側 個人宅井戸 (地点非公表)	当該工場西側井戸 日軽金①	当該工場西側井戸 日軽金②	三保雨水ポンプ場内	
		ポンプ場稼働前	ポンプ場稼働後				活性炭槽通過前	活性炭槽通過後
令和6年1月5日(金)	—	—	—	710	—	—	10,000	9,000
令和6年1月10日(水)	53	78	260	690	40	1,200	1,800	1,600
令和6年1月12日(金)	—	—	—	680	30	1,300	5,000	5,000
令和6年1月15日(月)	—	—	—	780	40	1,500	7,000	6,000
令和6年1月17日(水)	25	110	560	670	50	1,400	9,000	9,000
令和6年1月19日(金)	—	—	—	700	60	1,600	7,000	6,000
令和6年1月22日(月)	—	—	—	750	90	1,700	6,000	6,000
令和6年1月24日(水)	60	120	160	720	100	1,600	3,000	3,000
令和6年1月26日(金)	—	—	—	780	130	1,600	8,000	6,000
令和6年1月29日(月)	—	—	—	800	150	1,700	7,000	6,000
令和6年1月31日(水)	20	53	260	840	220	—	10,000	9,000
令和6年2月7日(水)	40	—	190	760	220	—	5,000	6,000
令和6年2月14日(水)	10	—	62	680	210	—	9,000	8,000
令和6年2月20日(火)	320	—	1,200	570	280	—	690	780
令和6年2月28日(水)	160	—	420	640	220	—	7,000	9,000
令和6年3月6日(水)	130	—	—	620	260	—	830	2,900
令和6年3月13日(水)	270	—	—	660	240	—	1,300	5,500
令和6年3月19日(火)	28	—	—	710	240	—	6,000	6,000
令和6年3月27日(水)	330	—	—	620	160	—	21,000	—